

# 5・17 三里塚

# 動労千葉、当局の弾圧粉碎し合流 全国から9200名が結集

## 5・17三里塚闘争報告 上

五月十七日、三里塚芝山連合空港反対同盟主催の5・17全国総決起集会が、成田市東峰の反対同盟員所有の畑で開催され、全国から労働者、学生、農民、市民など九二〇〇名が結集するなか、動労千葉は、組合員、家族を含め一二二名、さらに動労水戸の仲間とともに集会に参加し、「四・一分割・民営化」後も反対同盟との「労農連帯」を堅持し、闘いぬくことを明らかにして、集会、デモを最先頭で闘いぬいた。

### 当局の弾圧はねのけ結集

「四・一分割・民営化」が強行されて以降も動労千葉が不屈に闘いぬいているなかで当局は、集会当日の動労千葉成田結集方針に対し、「旧成田運転区への立入禁止」「現認し厳正に対処」「勤務成績に反映させる」なる掲示を各区に貼り出し、点呼で恫喝するなど集会参加への妨害、弾圧を加えてきた。しかし、動労千葉は断固とした対応と反撃でこれを粉碎し、現地集会へ合流していった。

### 空港反対は正義の闘い

集会は雨の降る中、反対同盟・萩原進さん所有の畑で、十二時三〇分より、木内秀次さん、伊藤しのぶさんの司会で開始された。

まず冒頭、開会の挨拶に立った敷地内天神峰の市東東市さんは、「三里塚は日本帝国主義と対決して闘いぬいてきた。空港を必ず粉碎する」と反対同盟二一年間の闘いの勝利性と不屈性を改めて鮮明にした。

さらに主催者を代表して、同じく敷地内天神峰の小川嘉吉さんは、「三里塚闘争は住民エゴでもなんでもない。筋の通った正義の闘いだ。いかなることがあっても闘いぬく」と全参加者に訴えた。

### 中曽根の戦争政治を

### 三里塚で粉碎しよう

つぎに、北原鉞治事務局長より基調報告が行われ、成田市議選の大勝利の確認

と、二期阻止へ向けた反対同盟としての決意、さらに全国で闘う仲間との連帯を呼びかけ、参加者全員でこれを確認した。また、成田用水粉碎を闘う鈴木幸司さんは、選挙中に日帝・公団が高谷川の水路拡幅工事を強行したことを弾劾し、これからもさらに闘い続ける決意を明らかにした。

さらに、この間反対同盟とともに権力・機動隊の弾圧に最先頭で闘いぬいている顧問弁護士より、葉山弁護士と一瀬弁護士が登壇して、「中曽根の戦争政治を阻止するうえで、三里塚空港を廃港に追い込むことが今最も必要になってきている」「東峰十字路裁判は絶対に無実・無罪だ。勝利まで闘う」と決意が述べられた。（以下次号）



闘いぬいて21年間勝利してきた三里塚闘争